

## はっぴ〜ライフ新聞

10



毎日ブログを更新中!

!アクセスはコチラ!



発行元:本社サポート部 担当者:山崎 香南

【本社】株式会社はっぴ〜ライフ  
〒180-0002  
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビル6F  
tel:0422-29-5051 h.jp/tel:/hp-tokyo.com

【吉祥寺事業所】  
はっぴ〜ライフ吉祥寺  
(1379301587)  
武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビル1F  
tel:0422-29-5061

【みたか事業所】  
はっぴ〜ライフみたか  
(1379601706)  
三鷹市下連雀3-21-11  
tel:0422-72-2881

【新小金井事業所】  
はっぴ〜ライフ新小金井  
(1374100847)  
小金井市東町4-10-16  
tel:042-366-6381

## 今月のお知らせ

今年は9月・11月に専門学校の講師の先生によるスタッフ向けの勉強会を行います!写真は7月に行った記録についての勉強会の様子です。定期的な社内勉強会を開催し、サービスの向上に勤めます!



ちよっと

## 知ッ得☆ママ知識

少しずつ寒さの増す季節、冷え対策を心がけましょう。

冷え性とは、血行不良の事です。

冷え対策を心かける事で腰痛・脱力感等の主に冷えからくる症状の進行を抑える事が出来ます。高齢になると体温が下がりやすくなり寒さに鈍くなる事もあるので、気を付けていきましょう。

「冷えは万病の元」と東洋医学では言われています。

首・手首・足首の保温に努めて、寒い季節を元気に乗り切りましょう☆  
半身浴・足湯・湯たんぽ・

規則正しい睡眠・バランスの良い食事等が冷え対策に効果的です☆



今月より私の出張先の写真を紹介します。出張はもう一つの会社の(株)エイチエルの業務で行っております。

鹿児島県で仕事があり、前入りし屋久島へ行ってきました。屋久島へは2度目です。普通の道に驚いているのには驚きです。屋久島では人2万 鹿2万 猿2万と言われているようです。

また、定期的に訪問している岩手県洋野町で研修を行いました。洋野町は青森県と隣接しているので三沢飛行場から車で行きます。

未だに被災地では仮設住宅の方も多くいます。

9月は沖縄、岩手、熊本と出張があります。ありがとうございます。

株式会社はっぴ〜ライフ 代表

辻川裕史



## 小濱道博

先生に訊く

コラム第四回

## 介護支援専門員実務研修受講試験の受験要件の見直し

介護支援専門員実務研修受講試験の受験要件は、現在のところ「保健・医療・福祉に係る法定資格保有者、相談援助業務従事者及び介護等の業務従事者であって定められた実務経験期間を満たした者が受験対象者」となっていますが、介護支援専門員に求められる資質や専門性の向上を図っていくために、「保健・医療・福祉に係る法定資格保有者または生活相談員等の相談援助業務従事者であって定められた実務経験期間を満たした者を受験対象者」とする見直しを行うとしています。

これによって、実質的に介護福祉士などの国家資格者が受験対象者となり、ホームヘルパー資格者等が実務経験で受験することが出来なくなります。その時期や経過措置の有無などは今後、通知されます。

また、介護支援専門員実務研修受講試験における解答免除については、「介護支援専門員実務研修受講試

験の実施について」の一部改正について(老発 0331 第5号平成 26年3月31日付老健局長通知)で、平成 27年度の試験から解答免除の廃止が既に通知されています。

今後は介護支援専門員の資格が一層、狭き門となり、研修カリキュラムの見直しを含めて、ケアマネに求められる専門性も大きく変わるのが今回の制度改正と言えます。



## 小濱道博

小浜介護経営事務所 代表  
NKK 一般社団法人日本介護経営研究協会  
専務理事  
C-SR 一般社団法人介護経営研究会 専務理事  
一般社団法人介護事業協議会 理事  
C-MAS 介護事業経営研究会 顧問



## 暑い夏を 満喫しました☆

8月の吉祥寺事業所は、夏のイベントが盛りだくさんでした☆  
 福っこ夏祭りでは、射的やヨーヨー釣りはもちろん、盆踊りで盛り上がりました！  
 その他、クラフトでは、風鈴作りにも挑戦！  
 綺麗で涼しげな風鈴が完成しました。  
 季節を楽しみながら、過ごしていきます！



吉祥寺事業所 tel 0422-28-5061 fax 0422-28-5062



## 今年の福っこ夏祭りでは、 名人登場！！

今年の福っこ夏祭りでは、射的・ヨーヨー釣りなど行いました！  
 浴衣姿や盆踊りなど賑やかに楽しんで頂きました！射的では、名人も登場！沢山の景品ゲットされていました！  
 お月見のクラフトも完成し、10月に向けて新たに作品作り行っています☆



みたか事業所 tel 0422-72-2881 fax 0422-72-2882



## 今年は更に、 大盛り上がりでした！！

新小金井デイ、今年の夏祭りは、手作り御神輿も仲間入りで大盛り上がりでした！！  
 浴衣で参加して下さったご利用者様、数十年ぶりで「若返ったわー！！」と喜ばれておいででした☆クラフトでは、お月見に向けて作品作っています☆



新小金井事業所 tel 042-386-6881 fax 042-386-6882

## 新連載コラム！町聖聖さん「声を届ける懸け橋に・・・」

皆さんは「トラベルヘルパー」という資格をご存じですか？  
 高齢者や障害を持つ方の外出や旅行をサポートする資格で私も久しぶりに勉強し3級を取得しました！家族に迷惑をかけるから、車椅子だからなどの理由で外に出るのを躊躇っている人が沢山います。母もそんな一人でした。  
 母が車椅子の生活になったのは今から25年ほど前のこと。このコラムの初回でも書きましたが、まだバリアフリーという言葉もなく世の中は本当にバリアで溢れていました。介護という言葉も一般的ではなく障害者や高齢者の制度は「福祉」と呼ばれ、パラリンピックの記事が当時もテレビ画面ではなく社会面に掲載されていて障害者を持つ人が頑張るの特別なことと見られていました。そんな中で、私達は母を近所のスーパーにももちろん、お花見や海、蟹祭りや梨狩りなど自然の中にもどんどん連れていきました。信じられないかもしれませんが車椅子用のトイレが登場したばかりの1990年代は健康者の人が当たり前のように長蛇の列を作っていました。  
 先頭に並んでいた女性が車椅子の母の姿を見ると「あっそうよね」とつぶやいて順番を譲ってくれたことがありました。おそろしく車椅子の人も来るのよ！と言いたかったんだと思います。今はそんな風景は見なくなりましたが、少しずつではありますが人々の意識が自然と変わってきたことを肌で感じています。あれは私

の大学の入学式のこと。会場に入るためには長い階を上るしかなく諦めかけていた母を職員の方々がお姫様のように車椅子ごとお持ち上げてくれたことがありました。少し照れながらも嬉しそうにしていた母の姿が今でも忘れられません。一生に一回のごことで母を連れて行って本当に良かったです。制度や設備などのハード面のバリアフリーや整備がどんなに進んでも、地域に住む人の心の中のバリアがなくなれば真のバリアフリーとは言えません。介護も同じです。介護サービスをより良いものにしていくためにも介護を受ける当事者や介護をしている家族が声を上げられるような環境を作らなければと思います。2020年には東京でパラリンピックが開催されます。全ての人のためにより良い社会にするために障害者も高齢者もにどんな力も出て当事者の声を出していきましょう。「もし自分だったら」と考えてもらうきっかけを作り、人々の意識を変えていくための「懸け橋」としてトラベルヘルパーの資格を生かされればと思います。



町聖聖さん 町聖聖さん 1985年東京都小平市出身。1998年日本大学社会学部社会学科社会学専攻卒業。11年12月フリーランスとして。その後、介護福祉専門学校に専攻し、現在は「東京トラベルアシスト」MOCA代表取締役。平日10時～15時。障害者支援施設で生活し「障がい者就業支援センター」で就業支援。2011年フリーランスとして独立。障がい者就業支援センター。2012年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2013年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2014年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2015年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2016年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2017年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2018年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2019年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2020年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2021年「障がい者就業支援センター」で就業支援。2022年「障がい者就業支援センター」で就業支援。